

# カンボジア 旅行ブーム

## 在福岡名誉領事館

福岡市・天神にカンボジアの在福岡名誉領事館（半田晴久名誉領事）が開設されて一カ月が過ぎた。名誉領事館とはいえ、在日大使館（東京）の代行業務でビザ発給権限も持つ公館。世界遺産アンコールワットの人気に急速な円高が追い風となり、この間の観光ビザ発給件数は、受け付け開始から一週間で百件超と予想の倍のペースという。福岡発着のチャーター便ツアーを企画する旅行会社も出始めた。

（社会部・坂本信博）

## 開設1カ月 ビザ発給、予想の倍

カンボジアのファン・セン首相が昨年六月、福岡を訪れたのがきっかけとなり「東南アジアに一番近い日本主要都市」（カオ・キム・ホーン外務国際協力省長官）と十月七日に開設された。九州初、国内では四カ所目となる同国の名誉領事館だ。

アジアの玄関口・福岡には、米国や中国、韓国の総領事館は「円高で旅行者にとっ

ては予算に余裕ができ、燃油特別付加運賃の値下げでツアー料金も軒並み安くなってきているから」とみる。

東南アジアの人気観光地といえはタイ。ただ、反政府派の市民団体が首相府を占拠するなど「政情不安の影響で客足が落ち込んでい

る。その分、若者から熟年層へカンボジアは直行定期便がなく、タイ・バンコク

では予算に余裕ができ、燃油特別付加運賃の値下げでツアー料金も軒並み安くなってきているから」とみる。

同社は「名誉領事館開設記念」と銘打ち、福岡からアンコールワットのあるシエムレアプまでの直行チャーター便ツアー（来年二月）を今月から発売。現在、九州・カンボジアは直行定期



## 円高でチャーター便企画も



観光・投資情報の発信に加え、ビザ発給もする  
カンボジアの在福岡名誉領事館  
＝福岡市中央区天神の西日本新聞会館12階

などで乗り換えが必要とあ  
って、笠松課長は「直行便  
の需要は今後、高まりそう」と語る。

カンボジア支援に取り

組む熊本市の非政府組織（NGO）熊本国際化センターは名誉領事館と連携し、熊本県内の企業を中心に約二十社が参加する経済交流視察ツアー（十一月下旬～十二月上旬）を企画した。

谷川政敏理事長は「金融危機で世界経済は低迷しているが、カンボジアには昨年まで四年連続で年10%超とアジアでトップ級の経済成長率を維持した勢いがあり、地雷被害も激減した。九州の企業にとって投資や経済交流の機会が必ず増える。その拠点として名誉領事館の存在は心強い」と話している。

同名名誉領事館092(717)12955。

PinT